

全国障害者

リハビリテーション研究集会

2026 in とちぎ

地域生活を支えるリハビリテーションの新たな展開

この研究集会は、全国の自立訓練サービス事業所の職員等が、障害者の地域生活を支える
取組やリハビリテーションについて研究発表等を行い、支援の質の向上を目指すものです

日程 令和8年11月25日(水)～26日(木)

会場 ライトキューブ宇都宮

(JR 宇都宮駅東口直結 改札口から徒歩2分)

◆参加申込み	右の QR コードからお申込みください		
◆申込期限	令和8年9月4日(金)		
◆参加費 会 員	8,000 円		
非会員	11 月 25 日～26 日【全日程】	10,000 円	
	11 月 25 日午前のみ【基調講演、行政説明】	3,000 円	
	11 月 25 日午後のみ【特別講演、分科会】	3,000 円	
	11 月 26 日のみ【シンポジウム、座談会】	4,000 円	



参加申込

主 催 全国障害者自立訓練事業所協議会
後 援 栃木県 宇都宮市
大会事務局 地方独立行政法人栃木県立リハビリテーションセンター
障害者自立訓練センター(駒生園)
問い合わせ 参加申込、参加費払込:TEL:028-623-6101(担当 石島、見目、金田)
研究発表資料:TEL:028-623-6310(担当:須藤、石塚、渡辺)
E-mail : rehaken2026@tochigi-riha.jp



協議会サイト

1 日目

開会式 10:00-10:20

基調講演 10:20-11:50

「重度障害者の社会参加とピアサポート
～株式会社障碍社の取り組みの紹介～」

㈱障碍社 代表取締役 安藤信哉 氏

(座長) 栃木県立リハビリテーションセンター

理事長兼所長 山形崇倫 氏

行政説明 11:50-12:30

「障害福祉サービスの現状と課題
～令和9年度 障害福祉サービス等報酬改定に
ついて～」

厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部

障害福祉課 自立支援給付専門官・

障害福祉専門官 原 雄亮 氏

ランチミーティング 12:45-13:15

「基礎講座 SIMの仕組みと活用の仕方」
全国障害者自立訓練事業所協議会
副会長 小島正平 氏

特別講演 13:30-14:40

講演Ⅰ

「高次脳機能障害者支援法施行後の支援体制整備
～栃木県の取組～」

栃木県保健福祉部 障害福祉課

副主幹 服部 裕 氏

講演Ⅱ

「高次脳機能障害者支援法成立を受け、私たち
(自立訓練)ができることとは？」

日本高次脳機能障害者の会 会長 片岡保憲 氏

(座長) 栃木県立リハビリテーションセンター

医療局長兼診療部長 船越政範 氏

研究発表・分科会 14:50-17:00

分科会Ⅰ 支援プログラムに関する取り組み

分科会Ⅱ 高次脳機能障害に関する取り組み

分科会Ⅲ 就労支援に関する取り組み

分科会Ⅳ 移動支援(移動支援)に関する取り組み

2 日目

活動報告 9:00-10:00

全国障害者自立訓練事業所協議会活動報告
※会員限定企画

シンポジウム 10:00-11:15

「地域生活を支えるリハビリテーションの新たな展開
～多様な視点からモビリティを考える～」

東京都リハビリテーション病院 研究支援室長・

リハビリテーション科部長 武原 格 氏

千葉県立保健医療大学

教授 藤田佳男 氏

㈱オートテックジャパン 事業開発統括部技術開発部

セロガ 技術主幹 山崎 宏 氏

(座長) 栃木県立リハビリテーションセンター

リハビリテーション部 副部長 兼

施設部 自立支援課 自立訓練科長 土屋綾子 氏

座談会 11:25-12:40

「高次脳機能障害者支援法と自立訓練」

戸田中央メディカルグループ (TMG)本部

リハビリテーション医療特別顧問 渡邊 修 氏

厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部

障害福祉課 障害福祉専門官 山口麻衣子 氏

名古屋市総合リハビリテーションセンター

副センター長 鈴木智敦 氏

全国障害者自立訓練事業所協議会

会長 菊地尚久 氏

日本高次脳機能障害者の会

会長 片岡保憲 氏

(進行) 全国障害者自立訓練事業所協議会

副会長 小島正平 氏

閉会式 12:40-12:50

全国障害者リハビリテーション研究集会 2026 開催要項

1 目的

本研究集会は、全国の自立訓練サービスを提供する事業所に勤務する職員等が、障害者支援に関する諸課題や地域におけるリハビリテーションのあり方について研究発表を行うことにより、支援の質の向上及び地域リハビリテーションの発展を図ることを目的とする。

2 主催

全国障害者自立訓練事業所協議会

3 後援

栃木県、宇都宮市

4 開催日時

令和8年11月25日(水) 10:00～17:00 (受付 9:30～)

26日(木) 9:00～12:50 (受付 8:45～)

※詳細なスケジュールは、別紙「全国障害者リハビリテーション研究集会 2026 プログラム」でご確認ください。

5 会場

〒321-0969 栃木県宇都宮市宮みらい 1-20

ライトキューブ宇都宮

【会場へのアクセス】JR宇都宮駅東口直結(改札口から徒歩2分)

6 内容

(1) テーマ

「地域生活を支えるリハビリテーションの新たな展開」

(2) 基調講演

「重度障害者の社会参加とピアサポート ～株式会社障碍社の取り組みの紹介～」

株式会社障碍社 代表取締役 安藤信哉 氏

(座長) 栃木県立リハビリテーションセンター 理事長兼所長 山形崇倫 氏

(3) 行政説明

「障害福祉サービスの現状と課題 ～令和9年度障害福祉サービス等報酬改定について～」

厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課

自立支援給付専門官・障害福祉専門官 原 雄亮 氏

(4) ランチミーティング

「基礎講座 SIMの仕組みと活用の仕方」

全国障害者自立訓練事業所協議会 副会長 小島正平 氏

(5) 特別講演

講演Ⅰ「高次脳機能障害者支援法施行後の支援体制整備 ～栃木県の取組～」

栃木県保健福祉部障害福祉課 副主幹 服部 裕 氏

講演Ⅱ「高次脳機能障害者支援法成立を受け、私たち（自立訓練）ができることとは？」

日本高次脳機能障害友の会 会長 片岡保憲 氏

(座長) 栃木県立リハビリテーションセンター

医療局長兼診療部長 船越政範 氏

(6) 分科会

分科会Ⅰ 支援プログラムに関する取り組み

分科会Ⅱ 高次脳機能障害に関する取り組み

分科会Ⅲ 就労支援に関する取り組み

分科会Ⅳ モビリティ(移動支援)に関する取り組み

(7) 全国障害者自立訓練事業所協議会活動報告 ※会員限定企画

「政策検討委員会」「研修委員会」「広報委員会」

(8) シンポジウム

「地域生活を支えるリハビリテーションの新たな展開 ～多様な視点からモビリティを考える～」

東京都リハビリテーション病院

研究支援室長・リハビリテーション科部長 武原 格 氏

千葉県立保健医療大学

教授 藤田佳男 氏

株式会社オートテックジャパン

事業開発統括部 技術開発部ゼロラボ 技術主幹 山崎 宏 氏

(座長) 栃木県立リハビリテーションセンター

リハビリテーション部 副部長 兼

施設部 自立支援課 自立訓練科長 土屋綾子 氏

(9) 座談会

「高次脳機能障害者支援法と自立訓練」

戸田中央メディカルケアグループ (TMG)本部 リハビリテーション医療特別顧問 渡邊 修 氏
厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 障害福祉専門官 山口麻衣子 氏
名古屋市総合リハビリテーションセンター 副センター長 鈴木智敦 氏
全国障害者自立訓練事業所協議会 会長 菊地尚久 氏
日本高次脳機能障害友の会 会長 片岡保憲 氏

(進行)全国障害者自立訓練事業所協議会 副会長 小島正平 氏

7 参加者数 (予定)

150 人 (オープン参加含)

8 研究発表申し込み

(1) 研究発表の申込及び発表原稿の作成・提出の方法については、別紙「研究発表申込要領」をご確認の上、お申し込みください。

(2) 発表申込締切 令和8年9月4日(金)

(3) 発表原稿締切 令和8年9月25日(金)

9 研究集会参加申し込み

(1) 参加費

会 員 8,000 円

非会員 11月25日(水)～26日(木)【全日程】 10,000 円

11月25日(水) 午前のみ【基調講演、行政説明】 3,000 円

11月25日(水) 午後のみ【特別講演、分科会】 3,000 円

11月26日(木) のみ【シンポジウム、座談会】 4,000 円

(2) 申し込み方法

研究集会の申込については、別紙「参加申込のご案内」をご確認の上、お申し込みください。

(3) 参加申込締切 令和8年9月4日(金)

10 各種資料

本書のほか、当日の講演・発表資料等は、全国障害者自立訓練事業所協議会のウェブサイト(<https://kouseishisetsu.jp/> 右のQRコード)に掲載します。各自で印刷又はダウンロードの上、当日ご持参ください。



11 情報交換会

1日目のプログラム終了後に情報交換会を予定しております。申し込み方法等については、別紙「参加申込のご案内」をご確認ください。

12 次回開催予定地：高知県

担当施設：高知ハビリテーリングセンター

13 事務局連絡先

全国障害者リハビリテーション研究集会 2026 大会事務局

〒320-8503 栃木県宇都宮市駒生町 3337-1

地方独立行政法人栃木県立リハビリテーションセンター

障害者自立訓練センター(駒生園)

○問い合わせ先：(お問い合わせは、原則としてE-mailにてお願いいたします。お急ぎの場合は、各担当まで電話でお問い合わせください。)

①参加申込み手続き(Google フォーム)、参加費払込 等

TEL：028-623-6101(管理部 石島、見目、金田)

E-mail：rehaken2026@tochigi-riha.jp(①②共通)

②プログラム、研究発表資料等

TEL：028-623-6310(施設部自立支援課：須藤、石塚、渡辺)

E-mail：rehaken2026@tochigi-riha.jp(①②共通)

※参考 各種申込締切【再掲】

研究集会参加申込締切 令和8年 9月 4日(金)

研究発表申込締切 令和8年 9月 4日(金)

研究発表「原稿」提出締切 令和8年 9月 25日(金)

研究発表「資料」提出締切 令和8年 10月 30日(金)

全国障害者リハビリテーション研究集会 2026 プログラム

会場：ライトキューブ宇都宮

令和8年11月25日(水)【第1日目】	令和8年11月26日(木)【第2日目】
受付【2階 201 会議室】 (9:30~10:00)	受付・事務連絡【2階 201 会議室】 (8:45~9:00)
開会式【2階 201 会議室】 (10:00~10:20)	全国障害者自立訓練事業所協議会活動報告 【2階 201 会議室】(9:00~10:00)
基調講演【2階 201 会議室】 (10:20~11:50) 「重度障害者の社会参加とピアサポート ～(株)障碍社の取り組みの紹介～」 ○(株)障碍社 代表取締役 安藤信哉 氏 座長 ○栃木県立リハビリテーションセンター 理事長兼所長 山形崇倫 氏	シンポジウム【2階 201 会議室】 (10:00~11:15) 「地域生活を支えるリハビリテーションの新たな展 開 ～多様な視点からモビリティを考える～」 ○東京都リハビリテーション病院 研究支援室長・リハビリテーション科 部長 武原 格 氏 ○千葉県立保健医療大学 教授 藤田佳男 氏 ○(株)オートテックジャパン 事業開発統括部 技術開発部ゼロラボ 技術主幹 山崎 宏 氏 座長 ○栃木県立リハビリテーションセンター リハビリテーション部 副部長 兼 施設部 自立支援課自立訓練科長 土屋綾子 氏
行政説明【2階 201 会議室】 (11:50~12:30) 「障害福祉サービスの現状と課題 ～令和9年度障 害福祉サービス等報酬改定について～」 ○厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 自立支援給付専門官・ 障害福祉専門官 原 雄亮 氏 昼食・休憩	座談会【2階 201 会議室】 (11:25~12:40) 「高次脳機能障害者支援法と自立訓練」 発言者 ○戸田中央リハビリテーションセンター (TMG) 本部 リハビリテーション医療特別顧問 渡邊 修 氏 ○厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 障害福祉専門官 山口麻衣子 氏 ○名古屋市総合リハビリテーションセンター 副センター長 鈴木智敦 氏 ○全国障害者自立訓練事業所協議会 会長 菊地尚久 氏 ○日本高次脳機能障害者の会 会長 片岡保憲 氏 進行 ○全国障害者自立訓練事業所協議会 副会長 小島正平 氏
ランチミーティング【2階 201 会議室】 (12:45~13:15) 「基礎講座 SIMの仕組みと活用の仕方」 ○全国障害者自立訓練事業所協議会 副会長 小島正平 氏	
特別講演【2階 201 会議室】 (13:30~14:40) 講演Ⅰ「高次脳機能障害者支援法施行後の支援体 制整備 ～栃木県の取組～」 ○栃木県保健福祉部障害福祉課 副主幹 服部 裕 氏 講演Ⅱ「高次脳機能障害者支援法成立を受け、私 たち(自立訓練)ができることとは？」 ○日本高次脳機能障害者の会 会長 片岡保憲 氏 座長 ○栃木県立リハビリテーションセンター 医療局長兼診療部長 船越政範 氏	
研究発表・分科会 【2階 201 会議室、1階 102~104 会議室】 (14:50~17:00) 分科会Ⅰ 支援プログラムに関する取り組み 分科会Ⅱ 高次脳機能障害に関する取り組み 分科会Ⅲ 就労支援に関する取り組み 分科会Ⅳ モビリティ(移動支援)に関する取り組み	閉会式【2階 201 会議室】 (12:40~12:50)
情報交換会(18:00~)	

全国障害者リハビリテーション研究集会 2026 研究発表申込要領

1 発表の申込

研究発表を希望される方は、『研究発表申込書』に必要事項を記入して、Eメールでお申し込みください。

E-mail : rehaken2026@tochigi-riha.jp

○発表申込締め切り

令和8年9月4日（金）

2 発表原稿の作成及び提出

(1)発表原稿の形式及びページ数

各発表（1件）当たり、研究発表集録（A4版）の2ページ分の割り当てとなります。

原稿はMicrosoft Wordを用い、A4版サイズ（縦長）、横書き2段組、MS明朝体、標準10ポイントで作成してください。発表題目、発表者氏名、所属機関名及び本文の割り付けについては、別紙「研究発表原稿作成見本」を参照の上、ご記載ください。

【設定例】

① 原稿の体裁

A4版サイズ（縦長）、横書き2段組、MS明朝 10ポイント
文字数と行数 Word - レイアウト - ページ設定「標準の文字数を使う」
余白 「上 20 mm、下 20 mm、左 20 mm、右 20 mm」

② 発表題目などの入力

1行目…発表題目
3行目…副題
5行目…発表者氏名、（連名の場合は演者に○印）
6行目…所属機関名、（ ）で囲む
※6行目までをセンタリングし、発表題目のみを14ポイントに変更する

③ 段組みの設定

8行目にカーソルを合わせる
ページレイアウト 区切り 「現在の位置から開始」
段組み→段組みの詳細設定 「種類 2段」「段数 2」「段の幅 21.93字」「間隔 2.02字」
※幅はバージョンによって異なります。

(2) 発表題目・発表者氏名・所属機関名・本文の記入方法

- ア 「発表題目」は、MS明朝14ポイント、副題は普通文字で書いてください。
- イ 「発表者氏名」は、第5行目、連名の場合には、演者の氏名の前に○印を付けてください。
- ウ 「所属機関名」は、第6行目に、発表者氏名の下にカッコでくくって記入してください。
- エ 「本文」は、「所属機関名」の行から1行あけた所から（第8行目）、書き始めてください。

オ 「見出しの符号」は、次の順序で使用してください。

1

(1)

ア

(ア)

a

(a)

(3) 図と表の使用

図と表の使用についての制限はありませんが、全てが印字の枠の中におさまるようにしてください。
具体的には原稿に直接書き入れるか、あるいは書いたものを縮小するなどして貼り付けてください。

(4) 発表原稿の提出

発表原稿は大会事務局宛てメールで送付してください。

大会事務局先メールアドレス rehaken2026@tochigi-riha.jp

(5) 研究発表集録

研究発表集録については、提出された原稿をそのまま PDF にして HP に掲載しますので、原稿提出に際しましては、発表者の責任において厳正に校正をしていただきますようお願いします。

○発表「原稿」提出締め切り

令和8年9月25日（金）

3 発表資料の作成及び提出

(1) 発表資料の作成等

① 発表時間は10分、質疑応答時間は2分です。

② 発表にパソコンとプロジェクターを使用する場合のアプリケーションは、PowerPointのみとします（※当日使用予定パソコン…OS：Window11、ソフト：PowerPoint2024）。当日は大会運営事務局手配のパソコンを使用していただきます。

事前にご提出いただいた発表資料をあらかじめパソコンに保存しておきます。

スピーカーにはつなぎませんので、楽曲や音声が含まれていても会場内には流せません。動画再生は可能ですが、リンク切れが起こらないか、あらかじめ動作確認をしてからお送りください。

③ 発表当日の資料の差し替え・追加等はできませんので、ご了承ください。

④ 研究発表時に上記パソコン以外に特別に準備する物がある場合には、事前に大会事務局までご連絡ください。

(2)発表資料の提出

次の①又は②の方法で送付してください。

① PowerPoint 原稿を大会事務局宛てメールで送付

メール文中に発表題名、発表者氏名、所属機関名を記載してください。

大会事務局先メールアドレス rehaken2026@tochigi-riha.jp

②CD-ROM 等に保存して郵送

○発表「資料」提出締め切り

令和8年10月30日(金)

4 その他

申込状況や発表内容、会場の都合により、研究発表区分の変更をお願いすることもありますので
ご協力ください。

※参考 各種申込期限【再掲】

研究集会参加申込期限	令和8年 9月 4日(金)
研究発表申込期限	令和8年 9月 4日(金)
研究発表「原稿」提出期限	令和8年 9月 25日(金)
研究発表「資料」提出期限	令和8年 10月 30日(金)

研究発表原稿作成見本

A 4 版縦長・横書き 2 段組

{ 1 ページ目 }

2 0 mm

6 行

1 行あける
(8 行目)

4 8 行

2 0 mm

発 表 題 目 発表者氏名 (所属機関名)	
書き始め ← 2 3 文字 →	→前の段から続けて書く ← 2 3 文字 →

2 0 mm

2 文字をあける

2 0 mm

発表印字幅

{ 2 ページ目 }

2 0 mm

A 4 版縦長・横書き 2 段組

5 6 行

2 0 mm

書き始め ← 2 3 文字 →	→前の段から続けて書く ← 2 3 文字 →
------------------------	-------------------------------

2 0 mm

2 文字をあける

2 0 mm

発表印字幅

全国障害者リハビリテーション研究集会 2026・研究発表申込書

発表者氏名	ふりがな	
	氏 名	
	E-mail	
職種 (○を付けてください)	生活支援員、ケアワーカー（介護福祉士）、就労支援員、ソーシャルワーカー（社会福祉士）、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、看護師、心理職、その他（ ）	
共同発表者		
所属機関名	電話 — — （内線 ）	
発表題目及び区分	発表題目	
事務局で検討し区分の変更をお願いすることがあります。	【区分 以下の希望区分に☑を付けてください】 ☐ 区分Ⅰ＝支援プログラムに関する取り組み ☐ 区分Ⅱ＝高次脳機能障害支援に関する取り組み ☐ 区分Ⅲ＝就労支援に関する取り組み ☐ 区分Ⅳ＝モビリティ(移動支援)に関する取り組み	
パワーポイントの使用	☐ 使用する ☐ 使用しない（いずれかに☑をしてください。）	
通信欄 発表等に関してご要望がございましたらご記入ください		

申し込み締め切り 令和8年9月4日（金）

（申し込み先）※申し込みは E-mail にてお願いします
 〒320-8503 栃木県宇都宮市駒生町 3337-1
 栃木県立リハビリテーションセンター 障害者自立訓練センター(駒生園) 宛
 TEL：028-623-6310
 E-mail：rehaken2026@tochigi-riha.jp 担当 須藤、石塚、渡辺

全国障害者リハビリテーション研究集会 2026 参加申込のご案内

1 参加申込み

- ・参加希望者は申し込みフォーム (<https://forms.gle/DpMCs6qpac4wKfKP9>) または、右記 QR コードからお申込みください。
- ・研究発表をされる方も、研究発表の申し込みとは別に、研究集会への参加申し込みが必要です。
- ・同一施設・団体からのお申し込みの場合も一人ひとりお申し込みください。
- ・重複して申し込みをしてしまった場合は、お手数ですが下記 6(2)の問い合わせ先に御連絡ください。
- ・申込者の個人情報、大会事務局のみが取り扱います。また、ご提供いただいた情報は、本研究集会以外には使用いたしません。



参加申込

2 研究集会参加費

会 員 8,000 円

非会員	11 月 25 日(水)～26 日(木)【全日程】	10,000 円
	11 月 25 日(水) 午前のみ【基調講演、行政説明】	3,000 円
	11 月 25 日(水) 午後のみ【特別講演、分科会】	3,000 円
	11 月 26 日(木) のみ【シンポジウム、座談会】	4,000 円

- ・研究集会当日、大会参加費の領収書と一緒に参加証(名札)をお渡し致します。会場内では必ず身に付けていただくようお願いします。

3 昼食

- ・研究集会 1 日目は、ご希望の方に弁当を用意します。1 人 1,000 円(税込)
ご希望の方は、(参加申込と併せて) 参加申し込みフォームからお申込みください。なお、当日の申込は出来ません。
- ・会場の「ライトキューブ宇都宮」は、宇都宮テラスに隣接しているほか、JR 宇都宮駅の駅ビル(パセオ)も近隣にありますので、こちらの各種飲食店の利用も可能です。

<https://utsunomiya-terrace.com/>



宇都宮テラス

4 情報交換会

- ・1 日目のプログラム終了後、次のとおり情報交換会を開催します。ご希望の方は、(研究集会参加申込と併せて) 参加申し込みフォームからお申込みください。なお、当日の申込は出来ません。
日時 令和 8 (2026) 年 11 月 25 日(水)18:00～
場所 ライオンズヘッド 栃木県宇都宮市東宿郷 2-3-3
会費 6,000 円



ライオンズヘッド

5 研究集会参加費・昼食代・情報交換会会費の支払い方法

- ・申込受付後、メールにて「受講番号」「振込金額」「振込先」「振込期限」をお知らせします。振込手数料は参加者様でご負担ください。

6 お申込み後の変更及び取消

(1)参加取消手続き

- ・取り消しの期限は11月11日(水)17時とさせていただきます。期限までにメールでご連絡をいただいた場合に限り、研修集会参加費・弁当代・情報交換会会費を全額返金します（返金時の振込手数料は参加者負担とさせていただきます）。
- ・期限を過ぎてから取り消しのご連絡をいただいても研修集会参加費等の返金には応じられません。
- ・返金は大会終了後、12月10日頃までにご指定の口座に振り込みます。

(2)変更及び取り消しの連絡先

- ・変更・取消は、次の問合せ先までメールでご連絡ください。

メールアドレス：rehaken2026@tochigi-riha.jp

問い合わせ先：栃木県立リハビリテーションセンター管理部

電話：028-623-6101 担当 石島・見目・金田

平日9:00～17:00（土日祝日は休業）

7 宿泊先のご案内

- ・宿泊の斡旋は行いません。必要な方は各自手配してください。

JR宇都宮駅

ライトキューブ宇都宮

西口 東口

新幹線
ホーム

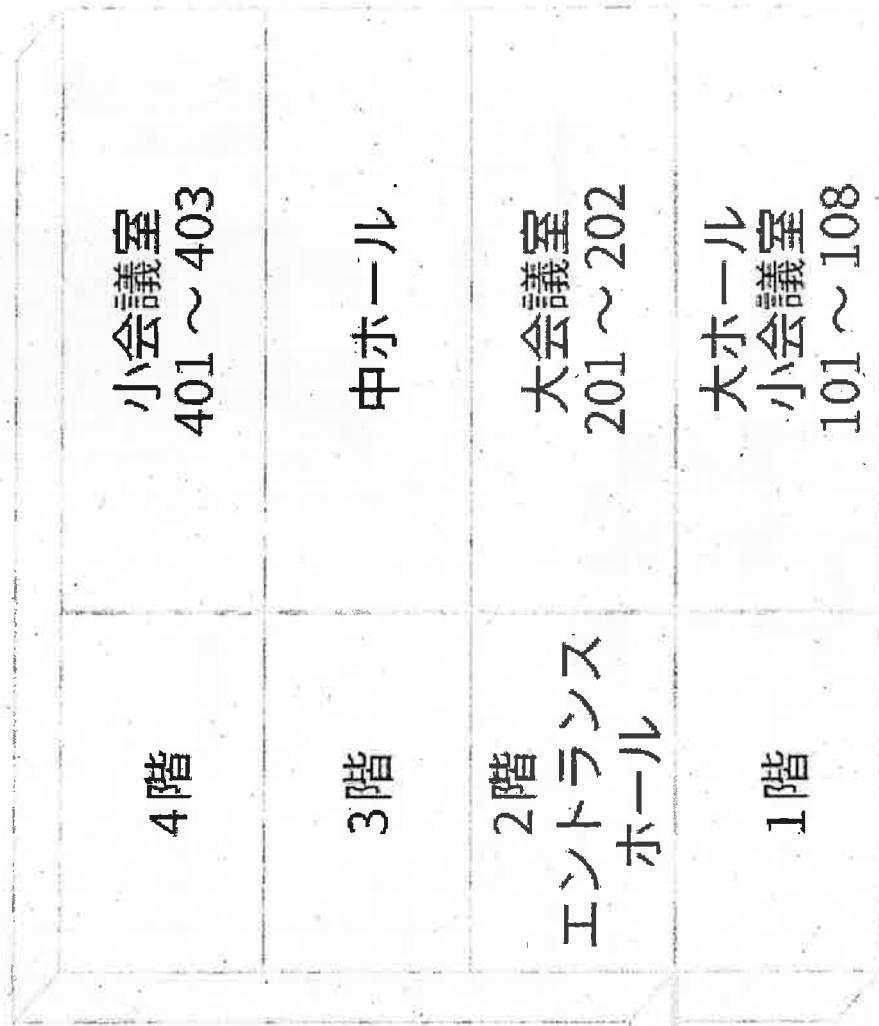
改札口
フロア

在来線
ホーム

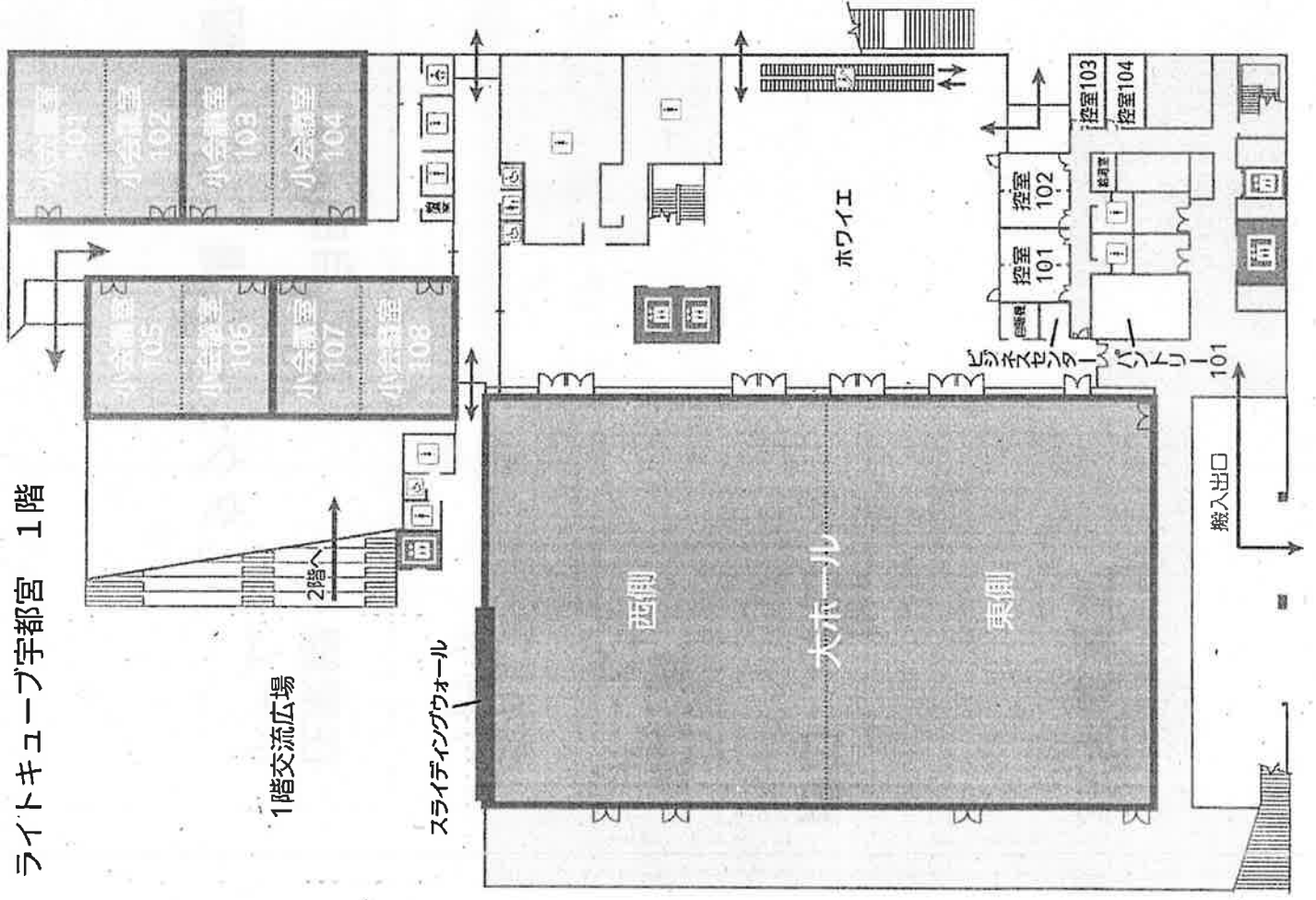
改札口から徒歩2分

東西自由通路

タクシー乗場 LRT停留場



ライトキューブ宇都宮 1階



ライトキューブ宇都宮 2階

